

本校の学校経営

●学校経営の教育理念 「全児童を全職員で育てる」学校

●基本方針

- 1 子供が「明日も行きたい。学びたい。」学校
- 2 職員が「働きたい。」学校
- 3 多様性と創造性に満ち溢れた教育活動【Only 1 & No. 1】が展開される学校
- 4 地域に愛される学校

■目指す学校像

- I 一人一人がその個性を生かし、生涯に渡り学び続ける意欲と学び方、知識や理解力、表現力、判断力、行動力を身に付け、創造性を発揮し、探究し、協働的な教育活動を展開する学校
- II 清潔で美しく学ぶに相応しい環境を整え、子供達の豊かな成長をサポートできる教育環境が充実した学校
- III 保護者・家庭・地域社会との相互理解と信頼・連携・協力が図られ、その信託に応えられる開かれた学校
- IV 全職員が高い倫理観と使命感を有し、豊かな人間性と専門性を磨き、組織的教育活動を展開する学校

■目指す子供像

★期待する「中番の子」の姿：「伸びゆく子」

「夢と志を持ち、『持続可能な社会の創り手となる』子供」

～他者を尊重し、協働しながら社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く子供～

■目指す教師像

「優しさと厳しさを備え、授業力向上を目指し、『信頼され、学び続ける』教師」

～教職員としての使命感と高い倫理観、豊かな人間性、専門性と指導力を磨く教師～

◆ 旭丘中学校区小中一貫校 学校教育目標 ◆

「社会的自立への基盤づくり」互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり

◆◆ 中番小学校教育目標 ◆◆

地球的視野に立ち 志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童の育成

—「自立」を支える 生きた『学力』 誠実な『心』 健やかな『体』—

◆◆◆ <校訓> 輝け 未来へ 中番校 ◆◆◆

★何のために

I 主体的・創造的・探求的・協働的な教育活動の展開

II 学ぶに相応しい教育環境整備

III 児童・家庭・地域との信頼、開かれた学校

IV 職員の高い倫理観、専門性、組織力

★重点的に何をするか

- 教科担任・担当制、少人数指導、複数指導体制の効果的な推進
- 学力向上（おの検定・到達度・学力テストの分析・活用から学習方法等の改善）
- 「学びに向かう力」の育成（自己評価活動の充実）
- GIGA スクール構想
- ICT & IoT 環境を利用した学習の充実
- 主体的・対話的で深い学び⇒授業改善（指導方法、個別最適化学習、特別支援教育、教師の役割等について）
- 道徳の授業改善
- 学習タイムの効果的な活用
- 運動・スポーツ・食育
- キャリア教育の推進

- 美しく清潔な学習環境
- 感染症対策の徹底
- 生活指導共通項目の徹底（「あしへそはいこ」）
- 生活・健康管理能力の向上（欠席0&残食0）
- あたたかな学級経営（Q-Uの活用等）
- いじめの未然防止と新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止
- 読書活動の充実と読書量、読書力の向上
- 小中一貫教育の推進と充実
- なかよし班活動等の体験活動の充実

- 児童、保護者との信頼関係の構築
- 生徒指導・不登校対策の推進と充実（不登校0）
- 学校教育活動の充実と公開
- OPTA・地域人材・学習支援者・ボランティア等の積極的導入と関係強化
- 家庭学習の工夫と推進
- 学校評議員及び学校支援者との連携
- 学校評価に基づく学校改善
- 種々たより、HP、学校通信等による情報発信

- 校務分掌に基づく「教育計画」の実行と評価
- 働き方改革（業務改善&勤務時間の適正化、定時退勤）
- 教職員の意識改革と役割の変革
- 生徒指導・要支援児童の理解と支援、関わり方
- 職員自らの目標設定と実践と検証
- 研修会の推進と充実
- 研究会への主体的・積極的参加
- 非違行為（体罰・わいせつ行為・SNS等）の根絶

● 研究主題

一人学びをもとに みんな学びの充実を図る授業づくり

～ 個別最適・協働的な学びへの学習改善と教師の役割 ～

実践方法具現化への基本的な考え方（ABC）

A 地道な取組の中の創造性と多様性の視点 B 児童・職員の全員参加・参画（W2D2）

C 持続可能な開発目標（SDGs）の精神

Sustainable Development Goals

「No one will be left behind」「誰一人取り残さない」教育の実現